

【市長と語る会とりまとめシート（瑞浪高校）】

日時	令和3年11月9日 16時30分-18時00分	会場	瑞浪市役所 2階大会議室	記録者	企画政策課
1	意見要旨	瑞浪駅周辺まちづくりについての意見・提案		【発言者】	瑞浪高校
提案内容	<p>〈意見等〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・瑞浪駅周辺に灯りはあるが、もっと明るくした方が良いと感じる。特に、瑞浪高校の生徒や中京高校の生徒が通学路で使用する道を明るくしてほしい。⇒防犯上の観点から暗いと危険で、犯罪者も活動しやすくなるのではないかな。 ・明るいことで駅周辺のお店も活気が出るのではないかな。 ・駅での電車の待ち時間に活用できる空間があるといい。 ・駅周辺の環境で、ごみの日に通学路に出ているごみがカラスに荒らされていて、気になるところがあるので、カラスや猫を防止するような活動をしてほしい。 ・建物も必要だと思いますが、景観も大切だと思います、特に緑を増やしてほしい。木だけでなく、花も増やせるといいのではないかな。 ・駅利用者は、通勤・通学の目的の人が多く、夕方から夜にかけて勤務や学校を終え、瑞浪市に帰ってくる人が多い。自分の住んでいるまちに帰ってきたときに、明るい心も落ち着くし、住みやすいまちになるのではないかな。 				
	市長の回答			担当課	都市計画課
回答	<p>瑞浪高校や中京高校の生徒が通る道は暗く、防犯上危ないと感じる場所もあります。市としても出来ることをしていきたいと思えます。</p> <p>電車の待ち時間の活用できる空間については、現在、Mビルを皆さんに立ち寄っていただける空間として活用いただいています。休憩していただけるシートや談笑、勉強などに利用できる空間があります。本も何冊か置いてありますので好きな本を読んでいただくこともできます。朝8時半から夜20時まで開けており、定休日は水曜日と土曜日です。学校帰りに友達と寄っていただき、時間を共有していただければと思います。またこの施設は、利用される方がどんな機能を求めているのかを把握するための実証実験の建物でもあります。駅周辺再開発にあたりどういう機能を備えたら、学生の皆さんや地域の皆さんが使いやすいかを検討しています。</p> <p>緑があった方がいいというご意見は、ごみの対策と同じく重要な問題です。広場があり、行き来ができればいいというだけでは、豊かな気持ちになれないし、まちを好きになれないと思えます。ご意見をいただいた皆さんと同じ思いで計画をまとめようとしており、この事業の中に必ず盛り込ませていただきますので、期待していただきたいと思います。実現までにまだ数年かかりますので、それまでの間をどうするかということも大きな課題ではないかと思えます。ごみに関してははっきり地域の皆さんとも協議し、対策をしないといけな</p>				

【市長と語る会とりまとめシート（中京高校）】

日時	令和3年11月9日 16時30分-18時00分	会場	瑞浪市役所 2階大会議室	記録者	企画政策課
1	意見要旨	瑞浪駅周辺まちづくりについての意見・提案		【発言者】	中京高校
提案内容	<p>〈意見等〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・街灯が少ないと感じる。特別なイベントがなくてもイルミネーションなどで駅の周りを明るくするなどできるといい。 ・駅周辺のバリアフリーが少ない。駅内のエレベーターが改札から遠い位置にあり、高齢者の方や車椅子の方でも便利になってほしい。 ・挨拶を大切にす街になってほしい。 あいさつ活動を盛んにすることで、地域の方との関わりも増えると思った。 ・商店街や駅前に活気が少ないと感じる。食べ歩きができる店が増えるといい。流行りの曲や人気の曲を流した方がいい。 ・市の良さをPRするには、若者のSNSなどを利用した方が良いと思う。駅前に若者受けするようなお店を増やすために、お店を開店した人への支援を積極的に行っていくことで、若者や子育てをする方にも来てもらいやすいお店ができると思う。そして、自然とSNSで市の良さが広がっていくのではないかなと思う。 ・駅まで自転車で向かうときに、車道と縁石の間が狭いため、車との接触事故や縁石に乗り上げて転んでしまう人がいる。車道と縁石の間をもう少し広げると交通事故の減るのではないかな。 ・駅周辺を再開発をすることを、他市や他県にアピールすることが必要だと思う。多くの人を訪れるためには、まず知っているということが必要だと思うので、知っている人が多ければ来る人も必然的に多くなると思う。また、駅の南エリアに名前を付けたりすることで、瑞浪市を知ってもらって、おもしろさや話題性を集めることで、若者たちに覚えてもらいやすくなると思うので、瑞浪駅に来てくれる方が増えると思う。 				
	市長の回答		担当課	都市計画課	
回答	<p>バリアフリー化に関しては、国の基準や指導のもと進めています。まだ足りない部分は、直していかないとはいけません。現状ではスペースが限られているため、上手に使うてもらえないかと思いますが、再開発事業では、北エリアと南エリアの行き来をスムーズにしないとはいけませんと考えております。</p> <p>あいさつ運動は、子どもたちだけがするのではなく、皆であいさつ運動をしていかないとはいけません。それにより本当に明るいまちになると思います。あいさつが自然とできるような環境は作っていきたく思いますので、ぜひ皆さんもお友達だけじゃなく、地域の方にも積極的に声をかけてあいさつしていただけるとその人達も刺激されて、あいさつをしてくれるのではないかなと思います。</p> <p>商店街に活気がないということは、市としても大きな課題として取り組んでいます。こうした意見は、商店街の方にもお伝えしています。お店を運営されている側としては、設備投資や模様替えをする事が、なかなか難しいという状況もあります。最近では、パンケーキ屋やタピオカ屋、餃子屋、焼肉屋が出来て、活気が少しずつ出てきました。若い人をターゲットにしたお店に変えられたら、新しい商売ができるかもしれないというような呼びかけもしています。併せて空いている店を有効に活用していただくような支援もやっていきたいと思ひます。</p> <p>若い方々が集まれるような駅周辺にしないとはいけないという意見には、市もそう思ひます。現在、古くからのお店を市が買い取って、多びす屋という実証実験のお店として、色々な方々に日替わりで入っていただき、どのようなお店だと皆さんが来てくれるかという試験をしています。若い方が喜んでいただけるようなお店や、子連れの若いお父さんお母さんや家族で来ていただけるようなお店を増やしていかないとはいけないと考えています。</p> <p>駅周辺のエリアに名前をつけるというご提案をいただきましたが、もう少し事業が具体的にになった段階で、市民の皆さんから公募して決めることになるのではないかなと思います。魅力的な名前をつけたいと思ひますので、ぜひ、いい案がありましたら、ご提案いただきたいと思ひます。</p>				

回答	<p>魅力的なお店を作るための支援について市としましては冊子「しあわせ実感!!住むなら瑞浪市」を見ていただきたい。市民の皆さんの健康や暮らし、仕事を応援する内容で、様々な支援をさせていただいています。その中に商工課担当の新たな事業チャレンジで、瑞浪市で事業をやってみたいという方に補助金最大500万円という支援する事業があります。条件はいろいろありますが、500万円あれば、店の改装や設備投資ができると思います。やがて、瑞浪市民を社員として従業員として雇っていただくことを期待しています。この事業は、平成27年から行い、今まででこの補助金を使って事業を始められた方々が34件みえます。</p> <p>子育てに関しても、中学生までの医療費の無料化を県内でも早い段階で行いました。子どもが急に病気になると、予想外の出費になってしまいます。ご意見をたくさんいただく中で、市長になった私が最初に行った事業が医療費の無料化です。若い方々が、瑞浪で子育てをしたいと考え、瑞浪に移り住んでくれないかという思いがありました。</p> <p>また、移住定住についても様々な支援をしております。例えば、空き家等の改修補助です。瑞浪市には空き家が500件ほどあり、空き家はすぐに住めない状態が多いため、改修費として最大100万円の補助をしております。ぜひ、こんな支援があるということをご家族や知り合いにもPRしていただければと思います。</p> <p>流行に敏感なまちになったらいいという意見は、そのとおりです。若い方たちはスマホやSNSで新しい情報を入手してみえるかと思いますが、流行の音楽が聞ける、見える、体験できる、そんな空間もつくっていかないといけないと思いますので、意見として商店街の皆さんにもお伝えしていきたいと思えます。</p>
----	--

【市長と語る会とりまとめシート（麗澤瑞浪高校）】

日時	令和3年11月9日 16時30分-18時00分	会場	瑞浪市役所 2階大会議室	記録者	企画政策課
1	意見要旨	瑞浪駅周辺まちづくりについての意見・提案		【発言者】	麗澤瑞浪高校
提案内容	<p>〈意見等〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・周辺の市と差別化を図ることが必要と思う。瑞浪市や瑞浪駅で遊ぶことができたらいいと思うし、利用したくなるような図書館があれば、訪れる人が増えるのではないと思う。 ・高校生の意見を取り入れるためにSNS等を使って、気軽に若者が意見を言える場があればいいと思う。 ・若者世代の方々に興味を持ってもらうために、キッチンカーなどの簡易的な店舗を呼ぶことで、若者たちの流行についていくことができると思う。また、働いている世代の人にも使いやすいように、コーヒーや軽食がとれるようなキッチンカーもあるといいと思う。広めの駐車場と駐輪場がないので、芝生広場が整備されるといいと思う。 ・図書館が、駅周辺に計画されるとお聞きしたので、駅に図書の返却ボックスを設置したら利用する人たちも便利だと思う。 ・駅のトイレを使いやすくしてほしい。小さな子どもや保護者が使うことが多くなるので、犯罪の面から人目につくような場所に設置して、広くきれいでバリアフリーが実現されているトイレになるといいと思う。 ・計画案にイベント等が開催できる芝生広場があるが、小さい子どもからお年寄りまでが楽しめる場所として活用し、市内の中学生と高校生からボランティアを募集したらいいと思う。それにより地域の中が深まり、より住みやすいまちになると思う。 ・電車の待つ時間に瑞浪を知る活動があれば、瑞浪市はこういうことをやっているんだという理解が深まると思う。 ・瑞浪市の南に位置する豊田市、トヨタ自動車と連携し、瑞浪市で「トヨタ車に乗っていると〇〇」というようなキャッチコピーで、市から特典やいろいろな特産物がもらえるなどの連携をすることで、移住者が増加すると思った。 				
	市長の回答		担当課	都市計画課	
回答	<p>この再開発事業により、新しい文化センターや図書館など、瑞浪ならではの個性や魅力のある公共施設にしたいと思えます。図書館についてのご提案をいただきましたが、既に魅力的な図書館をつくられたまちがあると聞き、視察に行ってきますので、いいところを見させてください。皆さんが使いやすいような機能を取り入れていきたいと思っています。</p> <p>若い人達が発言できるような場をもっとつくってほしいという意見もいい話です。このような市長と語る会だけではなく、もっとフランクに皆さんの意見を聞かせていただけるような場を設けたいと思っています。直接会わない方法でも意見を言っていただけるよう、メールやホームページのフォームもあります。また、市政直行便といって市役所の玄関前に箱があり、ご意見を提出される方も見えます。他にも携帯で登録をしていただくと市のメッセージが入っている絆メールというものがあります。約3分の1の市民の皆さんと、絆メールでつながっており、コロナ関連の情報や災害の情報など、様々な情報を送らせていただいています。</p> <p>芝生広場についてご提案をいただきましたが、現在、実証実験のためキッチンカーが駅前に来ており、先ほどお話した苺びす屋と同様、ここでもどのようなお店だと皆さんが来てくれるかという社会実験をしています。この再開発エリアに入っていない地区においても、お店をリニューアルしたり、リノベーションしたり、新しいお店を開いていただくことも推進しています。再開発エリアから外れている方々にも頑張ってください、全体の活性化につながるようなことも同時に進めていきます。</p> <p>図書館ができた際に駅前に返却ボックスを設置するという提案をいただきましたが、ぜひ取り入れていきたいの思いで検討してまいります。</p> <p>トイレのバリアフリー化はもちろん、お子様連れの方々や障がい者の方が利用していただけるような広くきれいなトイレにしないといけないため、ぜひ取り入れていきたいと思えます。</p>				

回答	<p>多くの市民が集えるようなイベントの開催については、瑞浪市で1番有名なのがバサラです。夏祭りやバサラカーニバルが全国的に有名になっております。この再開発事業をきっかけに多くの方々に、瑞浪に来て色々なことを行ってもらいたいと思っています。芝生広場やイベントができる空間をつくりますので、こんなイベントをやったらどうかという提案がありましたら、ぜひお聞かせください。</p> <p>電車の本数につきましては、JRの方にはお願いはしていますが、採算やダイヤの編成の問題があり、なかなか難しいのが現状です。土岐市、恵那市、中津川市も同様に要望しています。現在、JRがリニア中央新幹線の工事を進めています。2027年には、名古屋、品川間を開通させるという計画で進めています。中津川市に岐阜県駅ができます。JRを使ってリニアに乗りに行く方もたくさんみえると思いますので、中央線の本数をもっと増やしていただくよう、県と東濃5市の市長が一緒になって要望していますのでご理解ください。</p>
----	---